個 別 事 業 計 画 書

所管部署:教育委員会 学校教育課

(単位:千円)

事 業 名	もうすぐ1年生体験入学推進事業	細事	事 業	名		新継区分	継続事業
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る						
	2 明日を担い、内外で活躍するひとを育てる (2)学校教育の充実			根拠法令等	表拠法令等 ————————————————————————————————————		
事業計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 26 年度		年度	当該年度にお	おける事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	年長幼児が小学校入学後の学習習慣の変化に対応できず「小1プロブレム」の現状が見られることを踏まえ、体験交流を推進することにより保育所、幼稚園から小学校への円滑な接続を図る必要がある。	各計画年度ごとの事業概要と目標・	平 成 24			年長幼児が小学校入学後の学校 生活や学習環境の変化に対応でき るようになる	204
具体的な実施 内 容	就学前の保育と教育の取り組みを小学校教育に接続 する事業として実施。		年度	46 W 26 75 117 de			
			平成25年		と教育の取り組みを小学する事業として実施。	年長幼児が小学校入学後の学校 生活や学習環境の変化に対応でき るようになる	204
事業の目的	年長幼児が小学校入学後の学校生活や学習環境の変 化に対応できるようになることを目的とする。		度				
事業の効果	小学校入学後の学校生活や学習環境の変化に対応できるようになり、保育所、幼稚園から小学校への円滑な接続を図ることが期待できる。	事業費	平成 26 年度		と教育の取り組みを小学 する事業として実施。	年長幼児が小学校入学後の学校 生活や学習環境の変化に対応でき るようになる	204